

常盤屋新聞

定部金貳錢 廣五號十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
 一ヶ月廿錢 告五字一十 刊日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
 半年五元 告五字一十 刊日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五
 一年十元 告五字一十 刊日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五

發行兼編輯人 川崎文治 本社下同番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤屋印刷所

刊夕日一十月四

飛行機初乗の記 (終)

尚美堂藥店內 S・M 生

村山貯水池の水が底まではつきりと見せる、白雪を載せた富士の山の頭だけ見える、松や杉其の他の木成は人家すべての物が未だかつて経験のない形を以つて迎へて呉れる、千米上空より見る地上のすべては走る汽車から遠くを望む様に極めて遅い様に見えるが、然し彼方に見ゆるなど思ふ山は指を数すして眼下の物となる飛行機の影の地上に寫

のを見るに實に早い速度を以て田や畑や色々の物の上を飛んで行く、一分間一里の速さとはこんなにはすばらしい物かと思ふと實に愉快で飛行士などが機上にて何時死んでも残りないと云ふ感じが起るのも當然であると思はれた、航空會社の營業案内にパノラマを見る様だとあるが全くそうである、生きた自然の箱庭を見ると何の變りもない、これでは如何に疑装をこらした兵士で御座れ隠れ場所御座れ一つも役に立たぬわけである、鼠一匹はつてゐるも空から見ると一目瞭然である、機が方向をかへるの

は乗つてゐる者には少しもわからない、行手に別な飛行機が見えると思つたのは以前の所であつた、ぐつぐつと機首が下る様な氣持するので高度計を見ると千米五百米と下つて一、二秒にして何のひびきもなく地上をすべる、パツと扉が開くと次に乗るのらしい老人と婦人等が待つてゐた、乗つて見て自分の豫期に全く反した事は少しも揺る事なく舟などで酔ふ様な事のない事と我々に取つて最も愉快な事であつた、待つてゐた寫真師に機をバックとして寫真を撮らせると我々は悠々として宿に引き上げた。

十一日ヨリ公開

今週の映畫を見ずして有聲座を語るなけれ、今週こそ有聲座の眞價を發揮したりマキノ特作現代劇

祇園繪日傘 十二卷
 第一話舞袖 第二話狸大黒
 マキノ智子、櫻木梅子、浦路輝子、津村博、澤村國太郎、小金井勝共演

帝キネ大作時代劇
 松本田三郎、千草香子主演
 鼠小僧次郎吉 十二卷

マキノ超特作時代劇
 運命情恨 十卷
 悲話情 恨 十卷
 南光明、松浦築枝主演
 聲樂家佐藤獅子嬢特別出演

料金普通
 帝キネ
 マキノ
 有聲座

指環 常盤屋
 時計 常盤屋
 平電三三九

高久病院

院長 醫學士 高久忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽清忠
 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

内科小兒科
 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科
 レントゲン科

平町田町 電話五二一三番

花は櫻保險は住友
 ◆愛しき妻子の爲めに
 ◆老後を樂しむ爲めに
 ◆子女の教育結婚の爲めに
 ◆事業資金の爲めに

經營者ノ確實ナル信用有ル全ク契約者本位ナル保険料ノ最モ安イ住友生命へ御ス、メ致シマス

住友生命保險株式會社
 平事務所 福島 寛利
 平代理店 金成泉一 郎
 平町材木町 電話七〇四番

賜 文部省推選・東京市兒童名映畫の一名畫 あした天氣にナール

「てる／＼坊主てる坊主、あした天氣にしておくれいつかの夢の空のよに晴れたら銀の鈴あげよてる／＼坊主てる坊主、あした天氣にしておくれ皆様!!!
 是非見て頂く映畫がまいました
 ◆御承知の◆
 鶴見祐輔氏原作

見よ...
 本邦唯一、母性愛最高潮映畫、絶對見るべき映畫として、此の無上の光榮に浴せる
 光輝ある大映畫を.....

西風寒い秋の宵ほろりと紅い花が散る
 花のとむらひ花まつり涙の内にみあげれば
 空にかさやく星一ツ星はささやく母の愛
 獨唱.....松下京子嬢

作大竹松

演熱...藏惠千岡片
 鮫
 畫映作大超ロブ惠千

◇映上り日十月四◇

普通席 四〇錢
 入一等席 五〇錢
 料特等席 六〇錢
 場 毎日晝夜二回公開
 館 平

高級車グラハムページ新型

セダンが入車致しました

◆是非御試乗下さい

平驛前 昭和タクシー
 電話三四三番

江戸前料理 倉巻

御試食になりましたか錦水の鳥料理の御献立一度御ためし下さい

出前は迅速 錦水
 田町末廣東隣り
 電話八〇三番

三春の行樂麗かなお装ひに!

御用命は何卒三井へ

京御召 錦紗小紋 羽二重帯側
 本セル 銘 仙 着尺モスリン

時節品豊富に取揃へて御座います

三井吳服店

御料理 伊勢海老

御 献 立
 ラブスターフライ
 ラブスターパリージャン
 ラブスターアメリカン
 ラブスターラルミドル
 其他ソセージ各種

平町田町 一の井
 電 一 六 七

グロテスクな興味を唆る 十八娘の怪死事件

捜査進行上に支障あるを恐れ 今日まで極秘に附さる……

事件の内容を白日下に暴く――

去る二月廿八日石城郡湯本町に於て「十八歳の婦女の怪死」を中心とした近代的な色調を帯びたグロテスクな犯罪として興味を唆る怪事件が展開された。當時此事件取調べに狂奔して居た平検事局及平警察署にては公表する事に依つて捜査進行上に支障を來す懼れある爲適當の時期迄新聞掲載を見合された旨懇談あつた結果各新聞社は事件審議の一日も速やかならん事を祈つて取調べの進展を黙視しつつあつたが同怪事件は漸く一段落を告げたるものゝ如く本日平警察署より記事解禁の報に接し茲に事件の内容を白日下に暴く事を得た。

怪事件の幕は

一本の電報

娘を直ぐ引取れと

實家の母へ

石城郡湯本町字寶海入山炭礦難夫安達郡木幡村生れ櫻林フサの長女フミ(一八)は昨年十一月廿六日埼玉縣杉山町大字杉山四四二七岩倉外科醫院院長醫學士岩倉以內(三三)方に三年間の定期三百三十五圓の前借にて女中に雇はれ働いて居たが突如本年二月廿五日午後二時頃岩倉醫學士から寶母フサに當て、フミを引取りに來へとの電報があつた事に依つて怪事件の幕は切り落された。

娘の姿

押入の中に

突然の電報に驚いた寶母フサ

屍体に見るも惨い

大小數ヶ所の傷跡

燒き火箸や刃物で

増山院長診斷書を拒絶す

母親は廿八日午前九時頃泣く泣く入山炭礦病院の増山院長に死亡診斷書を求めた處、屍體檢案の結果左右兩腕に燒き火箸を當てたが如き火傷あり更に驚くべし奇惨なる變死であると爲し

て診斷書を拒絶した。屍體を解剖

既に處女性は奪はれて居た

經食の状態が判明

此事が端なくも平警察署の探知する處となり平検事局の活動を促がした結果三月二日東北帝大の法醫學擔當石川醫學士を聘し當日午前十一時から午後三時の四時間、岩倉醫學士の妻は臨月であつたと云ふ事から同醫學士と女中フミとの間に何等か情的關係あるかと見られ且つ妻の嫉妬から出發して何等かの犯罪關係あるものとし司直の手は其方面の探査に伸びたのであつたが未だ事件は終結するに至らず奇々怪々な犯罪が内面に潜むものとして杉山警察署と協力目下取調べを進行中である。

涙にむせぶ

二本の注射

「出及が恐ろしい」

實母フサは語る「娘は昨年十一月湯本の周施業者の手で岩倉醫院に奉公に參つたのですが常には餘り手紙を寄こさず時々男の手の代筆らしい手紙が來ただけです突然の電報で私が奉公先に行きました時には娘は餘程の重態で何かものを云はふとする模様で口を動かして居りましたがハッキリと喋れませんでした、出發の時主人の岩倉さんは二本の注射をしてくれましたが効がなく自動車の中でははたで見つ居られぬ程に苦しむ續けタツタ一言「出及が恐ろ

しい」と呼びましたと涙にむせんで居た。

妻のシツ妬か 奇怪な新犯罪 事件終結せず

當時犯罪の経路に就いては勿論極秘に附されて居たがフミノが女中奉公に行つた際岩倉醫學士の妻は臨月であつたと云ふ事から同醫學士と女中フミとの間に何等か情的關係あるかと見られ且つ妻の嫉妬から出發して何等かの犯罪關係あるものとし司直の手は其方面の探査に伸びたのであつたが未だ事件は終結するに至らず奇々怪々な犯罪が内面に潜むものとして杉山警察署と協力目下取調べを進行中である。

藤田校受賞者 平町

田町藤田女學校にては本日卒業式を執行、受賞者氏名左記の如し (順不同)

- (成績優等賞) 田巻順子、赤津茂子、齊藤トシヨ、石田二三子、相川ムメ、今宮ツヤ子、吉田タキ、廣田マツ、永島綾子、愛川ナカノ、松山君子、先崎ハツ、若松ハツイ、酒井末子、入倉ミツイ、松本茂子、折笠トキイ、渡邊ミヨ、志賀スエ、鈴木トミ、長谷川キヨ子、(校務精勤賞) 山内朝子、根本ツヤ
- (在學年間精勤賞) 小金森とエ子、長光光子、先崎ハツ、若松ハツイ、松本茂子、(本學年間精勤賞) 鈴木キミ、今宮ツヤ子、菅谷クラ、愛川ナカノ、(奨學賞) 相川ムメ

妹を肉切庖丁で

一突きに刺し殺す

花見酒に酔つて

金を無心の結果

石城郡内郷村大字宮字金坂二十五居住信夫郡中野村生れ腰掛茶屋營業佐藤ヒロの二男虎雄(二〇)は昨日午前十時頃平町松ヶ岡公園で花見酒に酔ひ午後三時半頃

歸宅し 再び飲酒の

揚句母ヒロに金を無心した事から口論となり登山用の金剛杖を以つてヒロに殴られ憤慨し台所より肉切庖丁を持ち出し戸外に逃げるヒ

近隣の 者駆付けこ

れを取押へ半署よりは若林警部補、横山巡査が出張逮捕し半署に引致したが虎雄は本年一月まで宮の昭和館にて樂隊士をしてゐた處宮城縣白石町で藝者稼業中の

剣道と弓道

昨日の優勝村

忠魂祭を下して昨日午前九時より松ヶ岡公園に開催された武徳會半分會主催武道大會は左の成績を示して午後四時半盛會裡に閉會したが優勝旗試合には澤渡村(

劍道)四ツ倉町(弓道)が優勝した因に優勝者は左記の如くである

- △劍道無段者高點試合 (一) 磐崎村佐藤政治 (二) 好間村鈴木早淵 (三) 湯本町鈴木清七 (四) 神谷村榊原多博 (五) 平町齋藤貞信 (六) 高久村鈴木甚三郎
- △同有段者高點試合 (一) 好間村山田管雄 (二) 澤渡村三瓶理喜雄 (四) 大浦村根本要一
- △弓道部試合 金的、平町吉田卯三郎、尺二銃射 (一) 佐山操 (二) 平町横山榮太郎 (三) 平町佐藤昇 (四) 岩崎村菅野保海 (五) 勿來町赤津雲香 (六) 草野武 (七) 永岡小太郎 (八) 玉川村村上

平町人事

- ▲出生 △振地小路二八 永木仁平氏長男、△杉平三三 赤塚鶴松氏三男、△六間門三〇 當時相馬郡原町南新田字南原一真木修氏四男
- ▲婚姻 △揚土一九上坂武子(二)石城郡草野大字原高野字高原三八 會社員片寄安氏(二七)
- ▲死亡 △仲間町六五 中村長(七一) △九品寺前二 當時仙台市鐵砲町一五八 大山藤右衛門氏息女子代子(三三)

龜之助(九等)大竹治右衛門(十等)平町後藤千代松

明日の天気 北西の風 晴れ